にり

ますので、必ず、。

、塗る素材、塗

くかき混ぜてからご使用った、うすめ方によって多った。

少異な

UB

ます



Ė

1回塗り

つやあり

標準塗り面積(1回塗り) 24~33m² タタミ 約**15~20**枚分

乾燥時間(20℃) 的 4 時間 冬期約8時間

用具の後始末しうすめ液

Painting on steel and wood.

This is a quick-drying paint which you can paint directly on the iron parts and wood pieces, strong against sunlight and rain.















鉄部・フェンス ・門扉 ・鉄柵 ・トタン

・物置 ・看板 ・機械器具

木部・羽目板 ・戸袋 ・雨戸 ・板べい ・木製ドア ・窓枠 ・ガーデン用品 ・木工品

※用途詳細は裏面をご覧ください。

カンペハピオ

途

※表示の用途以外には使用しないでください

- ■門扉、フェンス、物置、鉄骨 トタン、農機具などの
- 屋内外の鉄部・鉄製品 ■窓枠、格子、羽目板、雨戸、 戸袋、板べい、ドア、 ガーデニング用品などの 屋内外の木部・木製品

×塗れない素材・場所 ■自動車、バイ ク、高級家具、フローリング床、コンク リート床、ビニールかべ紙 ■鉄以外の 金属(ステンレス、アルミ、メッキ、真ち ゅう、銅、ホーローなど)、塩ビ鋼板 ■ 食器・玩具など口に触れる危険性のあ る物■ストーブなど高温部分 ■テーブ ル天面、荷重が掛かったり、常に衣服か 接したり、高温の物を置いたりする椅 子・棚■油・灯油などの掛かる所 ■吸 い込みのない木材(プリント合板・デコ ラ板など化粧板)■シリコン・フッ素・セ ラミックなど特殊加工された素材 ■浴 室 ■常に水に浸かる所(プール・池)



- ■1回塗りできれいに仕上がります。 ■防サビ剤配合なので長期間サビ
- の発生を防ぎます。 ■薄めずにそのまま塗れ、塗りやすく てたれにくい。

品名·成分·乾燥時間·塗装間隔

品 名: 合成樹脂塗料

成 分: 合成樹脂(アルキド)、顔料、 防サビ剤、有機溶剤

乾燥時間:約4時間(20℃)、 約8時間(冬期)

塗装間隔: 塗り重ねる時は24時間以上 (20°C)

> 非危険物(指定可燃物) 合成樹脂調合ペイント・火気厳禁

塗装方法/鉄部の場合(手袋を着用)



■はがれかけている古い **塗膜は皮スキ、ワイヤー** ブラシ、サンドペーパーで よく落とし、油汚れはペイ ントうすめ液を含ませた布 (ウエス)で拭き、塗る面の ゴミは布 (ウエス) やダスタ ーバケで掃除します。



- マスキングテープ、ポリマ スカーまたは新聞紙でカ バーします。 ■高い所を塗るときは塗
- 料が飛び散ることがあるの で、事前に周辺にある車な どを移動しておきます。 ねてください。



- さびやすい所は、「さび止 め塗料 | を部分塗りしま

 - ●やむを得ず塗料を捨てる時は、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミと して処分するか、「残塗料処理剤」を使用してください。
 - ●一度に厚く塗らないでください。
 - ●ペイントうすめ液以外でうすめないでください。

 - ●取っ手にロープをかけての持ち運びは厳禁です。

- ●塗料はふたを完全にし、容器がさびやすい所、直射日光があたる場所を避けて 冷暗所に保管してください。(うすめた塗料は長期間保管できません。)
- ●火気の近くでの保管は厳禁です。

■下塗り塗料の乾燥後、 ■5.塗装 ■

小バケで隅など塗りにくい 所から先に塗り、広い面

は、平バケやローラーで 塗り広げます。

■開缶前に缶を逆さにして

揺すり、容器のふたに手を

そえてマイナスドライバーや

缶オープナーなどで開け、

底の隅々まで充分にかき

■塗料の粘度が高く塗り

にくいときは、ペイントうすめ

液で少しうすめます。(5%

混ぜます。

用具の手入れ方法

- ■使い終えたハケや用具は布(ウエス)、新聞紙などで拭 き取り、すぐに容器に溜めたペイントうすめ液で充分洗い、 陰干し後、ビニール袋に入れ保管します。
- ■使用済みの布(ウエス)、新聞紙などは必ず水でぬらし てから捨ててください。

取扱い上の注意: 塗料を正しく使っていただくため、必ずお読みください。 ■塗装上の注意

- ●気温5℃以下、雨天、湿度の高い(85%以上)時、および風が強い日には塗ら ないでください。結露する季節は早め(午後3時頃)に塗り終えてください。
- ●汚れても差し支えない服装で作業し、手袋や保護眼鏡などを着用してください。
- ●目立たないところで試し塗りし、色や仕上がり感を確認してください。 ●つやのある旧塗膜はサンドペーパーで表面をあらし、清掃してください
- ●有機溶剤が含まれていますので塗装作業中、乾燥中とも換気をよくして、充分 に乾燥してください。トイレ・洗面所は塗装後1日以上、水・湯気がかからないよう
- ●塗装面が濡れていたり湿っていると乾燥が遅れ、塗膜異常の原因となりますの で、雨上がりや水洗いしたときは1日以上乾燥させてから塗ってください。また、充 分に乾燥していない木部にも塗れません。
- ●塗った物を積み重ねないでください。また、荷重のかかる物を置く場所には塗ら ないでください。
- ●電動スプレーなどで吹き付け塗装するときは、霧を吸い込まないよう注意ください。 ●吸い込みのある面はつやが減少することがありますので、乾燥後、更に塗り重
- ●鉄部に塗る場合は、充分にサビを落とし「さび止め塗料」を下塗りします。
- ●新しいトタンは、塗料の付着が悪いので、半年ぐらい放置後、表面のギラギラが なくなってから、「さび止め塗料」を下塗りし、充分に乾燥後、上塗りします。
- ●シーリング材・コーキング材には塗料が密着しないものもありますので、試し塗りを

- ●火気のあるところでは塗らないでください。
- ●塗装本来の目的以外には使用しないでください。

- ●子供の手が届かない所に保管し、誤飲、誤食をしないよう注意してください

■救急処置

:多量の水で充分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受け ★目に入ったとき てください。

★手や肌に付着したとき:石けん水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化等があるとき

には、医師の診察を受けてください。 ★誤って飲み込んだとき:無理に吐き出させないで、すみやかに医師の診察を受け

★気分が悪くなったとき:作業を中止し空気の清浄な場所で安静にしてください。

お問い合わせ先 カンペハピオお客様相談室 「ナビタイヤル 有料 0570-001167



株式会社 カンペハピオ 大阪市中央区今橋2-6-14 ホームページ https://www.kanpe.co.jp

商品名:油性鉄部木部用

Z01

